

# 岐阜県の プラスチック

今年の技能検定受検者派遣企業数は過去最高の24社を記録  
岐阜と愛知の工業組合青年部が合同研修・交流会を開催  
ジェットロ・真家陽一氏の講演要旨『中国プラスチック産業の現況』  
中小企業白書『創業、成長さらに廃業・倒産の原因を分析』  
プラ処理促進協会のリサイクルVTRを貸出し中  
事務局だより

射出成形機2機を使用して実施した技能検定の実技試験



特別講習会に続いて技能検定を実施

# 受検者派遣企業数は過去最高 基本きっちり、合格率向上めざす

工業組合は能力開発協会から『プラスチック射出成形技能検定』を受託、実施しているが、今年度は6月10日から3日間『特別講習会』を開催し、続いて6月14日から7月2日にかけての13日間、実技の『技能検定試験』を行なった。

会場は、例年と同じ岐阜県製品技術研究所の3階講堂と1階の高分子加工実験場。受検者は温調機を更新するなど整備したばかりの射出成形機2機を使用し、今年もハイテク時代にふさわしいレベルの高い検定試験に取り組んだ。

今年は1級12人  
2級38人が受検

今年度のプラスチック射出成形の受検者数は、1級12人、2級38人の合計50人。大手企業からの大量受検がなかったこともあり総数では昨年度より減少したものの、受検者を派遣してきた企業数は24企業にものぼり、過去最高数であった。

また、受検者を初めて派遣してきた企業も目立ち、技能検定が改めて評価されたようだ。

## 「W杯選手を見習って」

大松理事長が受検者を励ます

技能検定に先立った講習会開講にあたり大松理事長は「今日はサッカーの日本チームがW杯決勝リーグ進出を決めた記念すべき日。この日に検定事業を開始することになり、意義は大きいと思う」と前置きし、次のように激励した。



受検者派遣企業が多かった今年の射出成形技能検定実技試験

「サッカー代表選手と受検者は同年代の人たち。努力によって輝かしい世界レベルに到達することができたことを励みにしてほしい。この記念すべき年、成形技術の基本をきっちり身に付け、全員合格することを期待している。今年度は受検者を派遣してきた企業数は過去最高の24社、これはプラスチック業界が技能検定制度に期待する証拠といえよう。講習会はプラスチック加工に関する情報交換の場でもあり、企業と業界の発展につなげてほしい。」



基本からきっちり勉強し、レベルアップを図った特別講習会

続いて平光武岐岐阜製品技術研究所長が『プラスチックの成形加工技術は、他の物づくりの技術とは異なった量産化技術である。しかし、中国などアジアの進出で、日本は量産化からセル生産する技術へと大きく変わらざるをえなくなった。量産化の最たるプラスチック成形加工技術は、多種少量生産時代への対応を迫られ、その加工技術はますます高度化してくる。技術と開発力を磨き、日本でしか作れないものを作ってほしい』と激励した。

### 目立つ時間オーバーでの作業中止

講習会は井藤正司首席検定委員（ムトー精工テクニカルセンター長）の「技能検定の受検対策とその傾向」で始まった。

井藤首席検定委員は「昨年度の全国1級合格者は、全受検者の34.9%にあたる357人。2級は46.3%にあたる1,366人。これに対し岐阜県の成績は1級合格者が61.9%（学科だけの合格64.3%、実技だけの合格72.2%）で13人が合格した。また、2級合格者は44.8%（学科だけの合格51.7%、実技だけの合格66.7%）で合格者は30人だった。1級合格率は全国レベルを大幅に上回ったが2

級は全国レベルを下回った」と昨年度の検定結果を紹介した後、

「最近の実技試験の傾向として、機械操作の不慣れによるトラブルや、時間オーバーによる作業中止が目立っている。このため受検者は6つの班に分かれて、クレーン操作を含む射出成形機の取り扱い説明と実習に重点を

置くことにした」と技能検定の実情と対策を説明した。

### 機種を公開抽選で決めて検定実施

講習会の第1日は①技能検定の受検対策とその傾向②成形材料とその射出成形条件③成形不良対策④射出成形機の取り扱い⑤学科の模擬試験⑥受検日時と使用機種（日精と住友2機種）の公開抽選を行なった。第2日は「学科の模擬試験結果と対策」「クレーン講習を含む成形機の取り扱い実習」で、第3日は終日「クレーンを含む成形機の取り扱い実習」を行なった。

実技の検定試験は、2級が6月14日から27日までのウィークデー10日間、1級は6月27日から7月2日までの4日間で、いずれも午前午後に分かれて4人ずつ行なった。

実技試験の方法は、2級は3時間以内に2種類の樹脂を使用、箱状の成形品を作成した。1級は3時間40分以内に2種類の樹脂を使用、課題の成形品を成形し「成形収縮率計算票」と「材料歩留まり率計算票」を作成した。

なお、学科試験は8月25日（日）合格者の発表は10月8日（火）の県公報に掲載される。

## 「隣県同志、手を携えて業界の発展を」 青年経営者らしい事業展開を確認

当工業組合の青年部は、新しい試みとして愛知県プラスチック成形工業組合の青年経営者研究会と合同研修・交流会を開催した。初会合は7月13日、ホテルグランヴェール岐山の会議室に両県の青年部会員31人が参加し、業界の関心が高い『中国のWTO加盟に伴うプラスチック産業へ与える影響』をテーマに講演を聞いた後、和やかに交流した。

岐阜と愛知は東海さらには中部圏の中核県として経済交流は盛ん。プラスチック成形加工業界でも盛んに受・発注取り引きをするなど、すでに個々の業種、企業間では活発な取引・交流が行なわれている。

岐阜と愛知の工業組合青年部が、合同研修会や合同交流会を開催するきっかけになったのは、岐阜県の古田博康青年部長と愛知県の立木繁青年経営者研究会長が知り合いだったことから話が弾み、それぞれの青年部会に持ち帰り、実現することになった。

初会合では、双方の部長が青年部活動の状況を紹介し合い「初会合で終わらずに2回、3回と継続して合同で青年経営者らしい実のある事業を展開していく」ことを確認した後「岐阜県と愛知県は隣県同志、プラスチック成形加工業界も同じことで、業界の成長と発展をめざしてがんばろう」とエールを交換した。

なお、岐阜県工業組合の青年部会員は27人、愛知県工業組合の青年経営者研究会会員は正会員22人、準会員5人、特別会員23人で組織されている。



岐阜と愛知の青年部が初めて開いた合同研修・交流会

## 90年代は驚異的な伸び

「真家氏が中国プラ産業の現況紹介」

岐阜と愛知の工業組合青年部が初めて開いた合同研修会は、日本貿易振興会海外調査部中国・北アジアチームの真家陽一氏を招いて『中国のWTO加盟に伴うプラスチック産業へ与える影響』をテーマに講演を聞いた。

中国のビジネス事情については、両県の青年部会員とも関心が高く、岐阜県青年部は9月の研修旅行で、香港経由で中国深圳工業地帯を視察し、関係者と懇談してくる計画。

真家陽一氏の講演は、当工業組合5月総会の席上でも講演、会報165号で紹介されているので「中国プラスチック産業の現況」に焦点を当て、講演要旨を紹介することにした。

## 改革開放以後に急速な発展遂げる

○…中国のプラスチック産業は改革開放以後に先進国の加工設備や技術を導入、また外資を積極的に導入して急速に発展し、業界の全貌は大きな変化を遂げている。

年間生産量は1984年の118万トから2000年には1,088万トに上昇している。この生産高の年間平均成長率は1980年代が14%、1990年代が19%と驚異的な伸びを見せている。

中国におけるプラスチック製品の最終用途は主として包装、電子電器、建築、農業、製造業（輸送、設備、部品、医療機器等）日用品に分けられる。

## 発展が早かったプラ製の包装材料

○…包装用プラスチックは、プラスチック製品加工産業の中で発展の早かった分野で、製品に占める割合は高い。包装材料の総生産量は、包装材料全体の3分の1を占める。

PC樹脂需要量は主として電子、電気器具およびソフトなど情報保存用製品と事務用施設の分野で使用する製品に集中している。現在のPC樹脂消費量は12万トを超えており、その97%は輸入に頼っている。今後5～10年のPC樹脂需要量は35万トになり、さらに中国の自主生産能力が12万トへ上昇するとしても、3分の2を輸入に頼らざるを得ないと予測される。

日用プラスチック製品は、日常生活で広く使

われ、靴類、カバン類、玩具類、日用雑貨品の生産量、消費量ともに急増している。

## 国産化図る自動車用の材料と部品

○…製造業では自動車産業で大量のプラスチックが使用されているが、これらの材料および部品は中国内で生産することが可能という。2005年の中国内の自動車生産量は300万台、必要なプラスチック材料は45万トと予測される。

プラスチック建材は化学建材の主要部分を占めプラスチックパイプ、窓枠、建築用防水材、断熱保温材および装飾資材等がある。近年、プラスチック製建材は建築工事、インフラ基盤工事などの建設工事で広く普及している。

UPVCパイプ材は建築用管材の80%を占める。全国のUPVCパイプ材、パイプ部品の生産企業は700社以上あり、全体的には小規模。

## 江蘇、浙江、上海に集中して発展

○…プラスチック産業が集中する中国沿海地区の中でも江蘇省、浙江省、上海市はとくに集中して発達したところ。1996年から5年の間にこの2省1市で作られたプラスチック生産量は2倍近くまで急増し、中国内プラスチック総生産量の26%にものぼっている。

中国プラスチック産業発展の方向を見ると、やはり農業用プラスチック（ビニール資材や節水用器材を含む）が必要なウエートを占める。包装材料とプラスチック建材は急速に発展した

分野で、今後も市場の発展とともに拡大基調にあり、パイプ材、異型材、圧延製品、双方向伸縮材料、フィルム等の生産は大規模化の方向に向けて徐々に発展しつつある。

	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年
全国	577.0 (100%)	686.0 (100%)	693.0 (100%)	871.0 (100%)	1,088.0 (100%)
上海市	65.4	64.5	77.4	89.9	95.5
江蘇省	64.5	68.0	69.8	106.9	160.3
浙江省	13.6	16.8	21.2	21.4	29.6
合計	143.5 (25.0%)	149.3 (22.0%)	168.4 (24.0%)	218.2 (25.0%)	285.4 (26.0%)

江蘇省、浙江省、上海市のプラスチック製品総生産量（単位：万トン）

## 創業、成長さらに廃業・倒産の原因を分析 再起可能な起業環境の整備を提言

経済産業省・中小企業庁は『2002年度版・中小企業白書』をまとめた。白書は「まちの起業家」に焦点を当て「米国では破綻した中小企業経営者の約半数が再び経営者として復活しているが、日本では1割強にすぎない。米国の破綻経営者の7割以上が再び起業する意欲があるのに対して、日本では4割強にとどまっている。このことは日本の場合、経営者の金融機関に対する個人保証が一般化しているため“倒産に伴い経営者がほぼ全財産を失う”のが大きな原因と分析“再挑戦を可能にする環境整備が必要”である」と起業促進への提言を行なっている。白書の主な内容は次のとおり。

### 会社経営の失敗を初めて分析

「まちの起業家の時代へ」と題した中小企業白書は今年で39回目。第一部・最近の中小企業をめぐる動向、第二部・誕生、発展、成長する存在としての中小企業からなり、その特徴は①金融機関の業態別に中小企業に対する資金供給で果たす役割を分析し、不良債権の存在が中小企業向け貸出しに与える影響を検証した②創業希望者（創業予備軍）にも分析を広げて創業にいたる途を探った③廃業・倒産という会社経営の失敗について白書としては初めて分析するとともに、廃業経営者の実態調査を通じて再起の条件を模索した——ことである。

### 中小へのデフレの影響は深刻

第一部の「最近の中小企業をめぐる動向」では、まず、景況について、平成13年に入って急速に悪化し、中小企業製造業の生産指数は1年間で10%下落した。

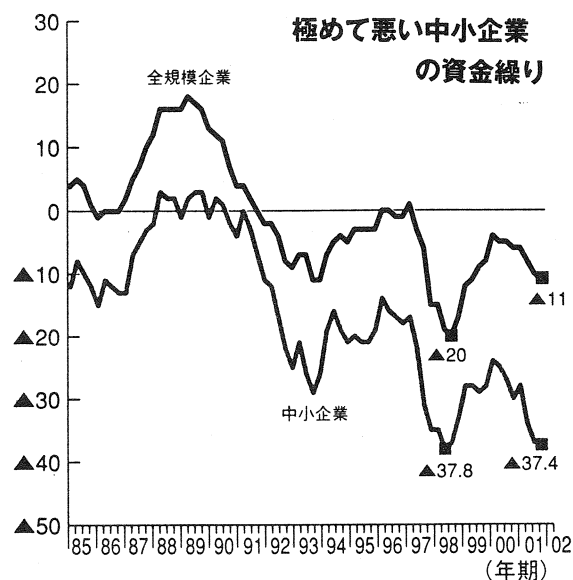
また倒産件数を見ると、史上3番目の高水準・18,800件にも達し「デフレの影響は深刻

である」と指摘している。

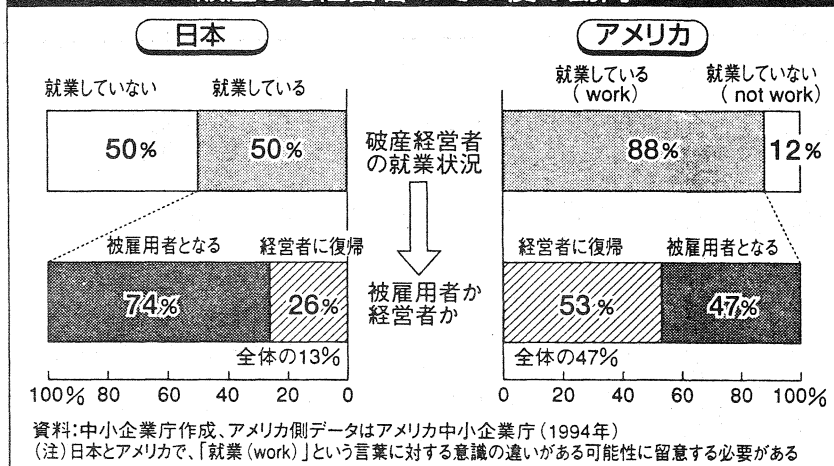
とくに金融面では中小企業の資金繰りは極めて厳しく「平成10年の金融危機時の状況に接近している」としている。金利は、規模が小さい企業ほど高水準であるが「中小企業の二極化」を反映し「小規模企業でも低い金利で資金調達を行なっている」と指摘する。

### 開業が廃業を下回り低下傾向

白書の中心部分は、第二部の「誕生、発展成長する存在としての中小企業」である。ま



## 破産した経営者のその後の動向



い研究開発活動に取り組みむ企業割合は、従業員101人から300人の規模では24.6%、300人以上の企業で24.1%、これに対して20人未満の規模は28.4%、21人から50

ず「中小企業の誕生」では、開業率が長期的には低下傾向にあり、90年代には廃業率が開業率を上回っている。その原因について「企業雇用者の所得が個人事業者の所得を上回る傾向が続いていること」や「儲かりにくい中小企業という実態が開業率の低下を招いていること」が大きな要因と分析している。

しかし、創業は雇用創出に大きな役割を果たしている。それは90年代中に既存事業所全体で280万人の雇用減があった反面、新規事業所で1,700万人の雇用増になったことで示される。

とくに「従業員300人以上の大規模事業所の新規雇用は60万人だが、従業員5人以下の小規模事業所の新規開業が雇用創出に大きく寄与している」と分析している。

創業者と創業希望者に対する実態調査の結果、実際の創業者は40代以上の熟年層が半分を占めているが、創業希望者は6割が30代以下と若い。その若年層では創業時の資金調達がとくに困難だが、いったん創業すれば成功する確立は高い。

### 研究開発は中小の方が積極的

中小企業の研究開発への取り組みを見ると「見込み成功率50%未満」というリスクの高

人までの企業規模では29.0%に達している。

リスクの多い研究開発への挑戦は、大企業よりも中小企業の方が積極的であることを示している。

### 米国では破産後に半数が復活

白書では破綻した中小企業の経営者に対する追跡調査を行なっている。

米国では破産した経営者の約半数が再び経営者として復活しているが、日本では10%強にとどまっている。破綻した経営者が「再び起業する意志があるかどうか」の是非を聞くと「できればもう一度起業したい」と答えた人は、米国では72.3%と意欲的であるのに対し、日本では37.0%にとどまっている。

日本の経営者は金融機関から資金借入の際「個人保証」するケースが大半で、一度、経営破綻すると個人資産は失い、再び経営者に復帰するのは困難。とくに企業規模が小さいほど、借入の際に経営者の個人保証を求められるケースが多いと指摘している。

このため金融機関に対し「担保や個人保証に頼らず、事業内容に着目して融資するように」と求め「経営者が破産しても差し押えを免れる自由財産の範囲を拡大すべきだ」と提言している。

## 廃プラ再資源化の技術開発をビデオ収録

### プラ処理促進協 油化やガス化など4本

廃プラの再資源化は、平成12年4月に容器包装リサイクル法の完全施行されたこともあって、21世紀の重要なテーマである。社団法人プラスチック処理促進協会はこのほどプラスチック・リサイクルに対する企業や団体の技術開発、システムづくり、さらには自治体や住民の活動状況をビデオに収録した『プラスチックのリサイクルと油化』『加圧二段ガス化プロセス』『創意工夫で循環型社会に挑戦』『くらしを豊かにするごみ焼却エネルギー』のリサイクルVTR4本を制作した。

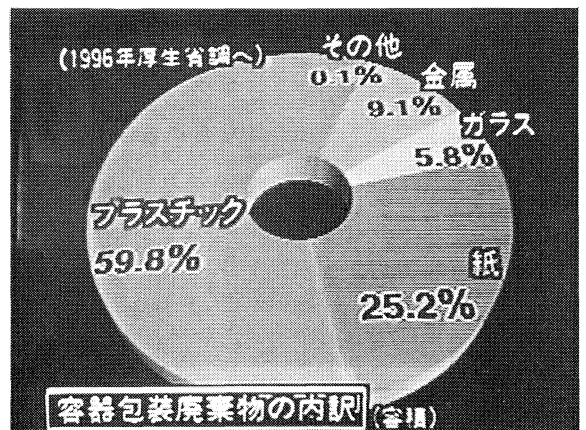
この4本のリサイクルVTRは、いずれも15分前後の番組で、すでに工業組合事務局が保管して、組合員企業の研修用に貸出し中である。(写真は主なビデオ画面)

#### 環境への影響が少ない油化

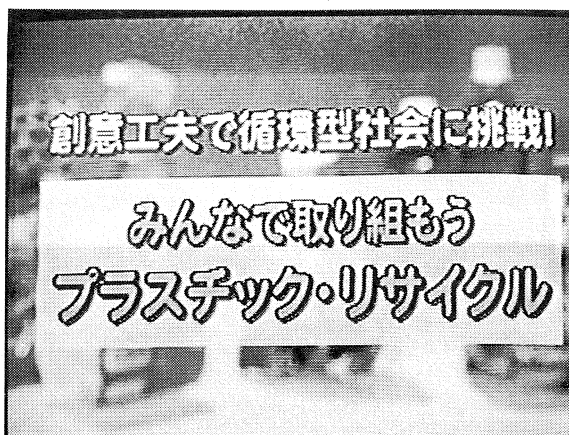
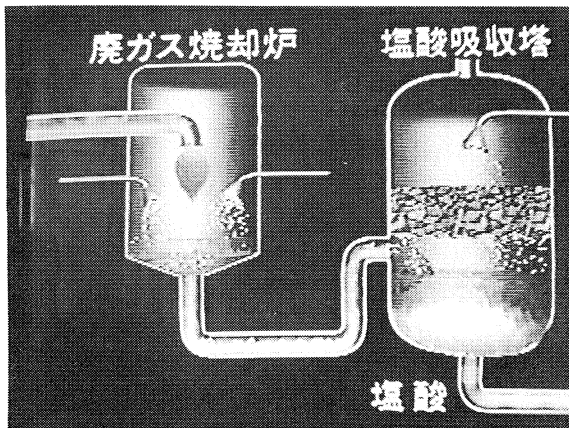
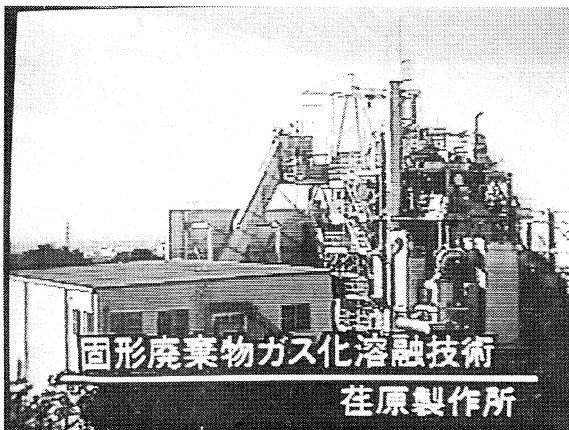
『プラスチックのリサイクルと油化』は、歴世礦油(株)とプラ処理促進協が共同開発した「新潟プラスチック油化センター」を事例としている。廃プラを石油に戻す油化装置は①容器包装プラスチック法に適合、その他プラスチックが処理可能②周辺環境への影響が少ない③用途が広い——など、その技術はすでに実用化され、次世代の再資源化技術といわれる。

紹介された装置は、前処理した廃プラからアルミや鉄類を取り除き、油化工程にある廃ガス利用の焼却炉に入れて反応させた後、塩素を抜いて軽質、中質、重質の油種別と廃ガスに熱分解するというもの。

油化センターでは1日20トンの廃プラ処理能力を持ち、廃プラ1キモ当たり0.7%の油を再生している。







今日、廃棄されるプラスチック製の容器包装は種類が多く、材質もいろいろ。こうした廃プラを一括処理できる油化や高炉還元ならびにコークス炉での化学原料化など、様々なリサイクル技術の開発が進められている。

### 注目されるガス化プロセス

リサイクルVTR『加圧二段ガス化プロセス』は、数あるリサイクル技術の中でも注目されている化学工業の基礎原料・水素ガスにする技術。

このガス化技術は廃プラに混入している鉄アルミなどの未酸化状態の金属類を原材料として回収し、処理工程の低温ガス化炉、高温ガス化炉で発生する固形物・水砕スラグは土木・建設資材としてリサイクル利用できる。さらにガス炉の最終工程にある冷却炉では、アンモニアを利用して塩素を塩化アンモニアに変えて回収。肥料へとリサイクルし、また、炉周辺の廃熱はスチームとして熱回収してプラント内で利用する。心配されるダイオキシン類など有害物質は排出しない。

モデルとなったプラントは、宇部興産(株)、荏原製作所、プラ処理促進協の共同技術開発によるもので、1日30トンの廃プラをガス化処理している。

### リサイクル法をやさしく解説

リサイクルVTRは他に『創意工夫で循環型社会に挑戦』『くらしを豊かにするごみ焼却エネルギー』が制作されている。いずれの番組にも、容器包装リサイクル法を分かりやすく解説した後、いろいろな廃プラ・リサイクルへの取組み状況を紹介している。

リサイクルVTRを貸出し中

## 事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

### □後期技能検定の受検希望者を募集□

前期の「プラスチック射出成形作業」に続いて「金型製作作業」など、後期の実技技能検定が始まります。後期の実施職種は、特級の「プラスチック成形」「金型製作」1・2級の「金型製作作業」「ブロー成形作業」さらに3級の「射出成形作業」など、5つのプラスチック関連職種で、受検希望者は早急に工業組合事務局8月20日までご連絡ください。

受検者が僅少の場合は、実施しないことがあります。前年は特級、3級の受検希望者がなく1・2級の「金型製作作業」「ブロー成形作業」の2職種だけ行なわれました。

### □事務局の休暇についてお知らせします□

工業組合の事務局は、8月14日(水)から16日(金)までの3日間、夏期休暇に入ります。

### □肝炎ウイルス検査をしてください□

岐阜県労働局は「労働者に対する肝炎ウイルス検査を受診勧奨するように…」と各組合員企業に呼びかけています。

肝炎対策は、平成13年3月の肝炎対策に関する有識者会議報告書、さらに平成14年度から生活習慣病予防検診に肝炎ウイルス検査が追加さ

れたことに基づき、厚生労働省が推進している対策です。企業におかれては「一生に一度は、肝炎ウイルス保有の有無を確認するよう」に、周知徹底し、受診を促進してください。

### □育児・介護奨励金や助成金の活用□

財団法人の21世紀職業財団岐阜事務所は各企業に「育児・介護休業者職場復帰プログラム実施奨励金」や「事業所内託児施設助成金」など「育児・介護雇用安定助成金」の活用を呼びかけています。

財団は「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行なう労働者の福祉に関する法律」に基づく指定法人で、労働者の職業生活と家庭生活の両立支援事業を行なっています。奨励金と助成金は仕事と家庭の両立をバックアップする制度で、詳細は岐阜市金町4-30にある明治生命岐阜金町ビル7階の岐阜事務所まで。

## 岐阜県のプラスチック 2002年 第166号

平成14年7月30日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号  
(岐阜産業会館4階)

電話(058) 272-7173

FAX(058) 276-1525

## 岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 高坂 貞夫

ポリエチレン

**スミカセン**®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

**エバテート**®

ポリプロピレン

**住友ノーブレン**®

ポリスチレン樹脂

**エスブライト**

塩化ビニル樹脂

**スミリット**®

メタアクリルシート

**スミペックス**®

メタアクリル樹脂

**スミペックス-B**®

高密度ポリエチレン

**スミカセンハード**

熱可塑性エラストマー

**住友TPE**

合成ゴムSBR

**住友SBR**

合成ゴムEPR

**エスプレン**®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

**スミグラフト**®

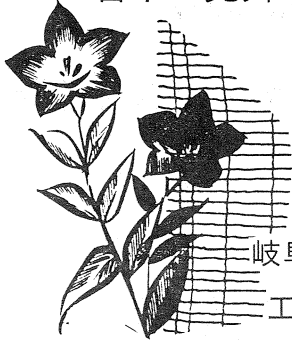


# 住友化学工業株式会社

名古屋支店 〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)  
電話 <052> 201-7571

暑中お見舞い申し上げます

2002年 盛夏



岐阜県プラスチック  
工業組合 役員一同

**リスのプラスチック**

**岐阜プラスチック工業株式会社**

取締役社長 大松 利幸

本社 岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)  
〒500-8833 ☎(058) 265-2233(代)  
生産本部 各務原市前渡東町4丁目222番地  
〒504-0922 ☎(0583) 86-9311(代)



**コダマ樹脂工業株式会社**

代表取締役社長 児玉 俊一

本社 岐阜県安八郡神戸町末守377の1  
電話(0584)27-4141  
支店 東京、大阪  
営業所 本社、横井、福岡、仙台  
工場 本社、横井、熊本、栃木、池田

ポリエチレンチューブ  
農業用ポリエチレンフィルム

**TPK 株式会社 東海ポリエチ工業所**

代表取締役社長 大野 寛

本社工場 岐阜県羽島郡岐南町野中 〒501-6004  
TEL (058) 246-1313 番(代)  
FAX (058) 247-2411 番  
名古屋営業所 名古屋市西区城西5丁目5番4号 〒452-0841  
TEL (052) 521-9296 番(代)  
FAX (052) 532-1664 番  
浜松事務所 浜松市入野町6056 〒432-8061  
TEL (053) 447-2511 番(代)  
FAX (053) 447-4248 番



業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計製作  
**大垣プラスチック工業株式会社**

代表取締役社長 日比 勝次

本社 岐阜県大垣市大島町2丁目394番地  
TEL (0584) 81-1347(代)  
営業所 名古屋市西区城西3-15-33  
TEL (052) 932-3945(代)

**アテカ工業株式会社**

代表取締役社長 下野 利昭

■本社・工場 岐阜県関市下有知5601番地の1  
TEL(0575)24-2424 (代表)  
〒501-3217 FAX(0575)24-0567



株式会社 **川瀬樹脂工業**  
エンジニアリング  
プラスチック成型加工

代表取締役 **川瀬 保雄**

E-mail:sunthree@he.mirai.ne.jp  
URL:http://www.mirai.ne.jp/~sunthree/

〒503-0011 岐阜県大垣市曾根町1丁目686番地  
TEL : 0584-27-2256 FAX : 0584-27-5956

**岐阜産研工業(株)**

代表取締役 林 貢一郎

樹脂事業部 射出成型  
ギフト事業部 ギフト商品卸販売

本社・工場  
〒501-0555 岐阜県揖斐郡大野町  
大字公郷六ノ坪 1403 番地  
TEL (0585) 35-2511  
FAX (0585) 35-2327

岐阜技研ポリマー  
株式会社

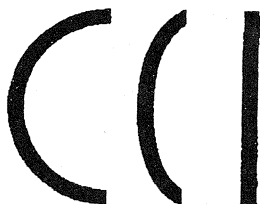
取締役会長 篠田 哲

岐阜市岩地 3-7-15  
TEL <058> 246-2541  
FAX <058> 246-2081

射出成形、並びに金型設計製作  
株式会社  
齋藤プラスチック工業所

代表取締役社長 齋藤 榮市


〒501-3911  
岐阜県関市肥田瀬648-6  
TEL (0575) 22-5678(代)  
FAX (0575) 24-5438

 技術と工夫で  
価値あるものを…  
シーシーアイ株式会社

代表取締役社長 岡部 修二

岐阜県関市新迫間12  
TEL(0575)24-4111 FAX(0575)24-4199

ポリエステル、ナイロンをリサイクルする  
タナジン®(ナイロン樹脂)  
サイクリーン® アラフノン® ポビン資材回収

 高安株式会社

代表取締役社長 高安 義英

<http://www.takayasu-rf.co.jp>


本社 〒504-0828 各務原市蘇原村雨町3-47 ☎0583-82-2231  
坂祝工場 〒505-0071 加茂郡坂祝町黒岩1516 ☎0574-26-4171

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品  
強化プラスチック、太陽温水器

 天龍工業株式会社


代表取締役社長 福西 紀雄

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1番地  
TEL <0583> 82-4111(代)

 株式会社 ニッセキ

代表取締役 石原 良美

本社・工場  
〒503-0641 海津郡海津町内記194  
TEL(0584)53-0238  
FAX(0584)53-0359

  
Hachiman-kasei co.,ltd. plastic products

八幡化成株式会社 way-be®

代表取締役 高垣 美代子

〒501-4204 岐阜県郡上郡八幡町旭182番地  
TEL(0575)67-1175(代) FAX(0575)65-5150

各種プラスチックシート真空成型加工  
 パール化成株式会社  
PEARL CHEMICAL PRODUCTS CO.,LTD.

代表取締役 杉山 元彦

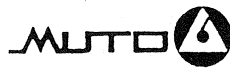
本社工場 〒501-0473 岐阜県本巣郡真正町温井243-3  
TEL (0583)24-9155(代) FAX (0583)24-6221  
管理本部 〒500-8256 岐阜市八坂町40番地の1  
岐阜工場 TEL (058)271-0861(代) FAX (058)275-0970



株式会社 **武藤化成工業所**

代表取締役 **武藤 幸平**

岐阜県武儀郡武芸川町跡部井口781 〒501-2605  
TEL <0575> 46-3711 FAX <0575> 46-2285



**ムト-精工株式会社**

代表取締役 **田中 肇**

本社工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-60-1  
TEL (0583) 71-1100(代) FAX (0583) 82-4365  
本社工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-93  
TEL (0583) 83-8311(代) FAX (0583) 83-1516



プラスチック原料販売  
再生材料・着色・委託加工

有限会社 **久世樹脂工材**

代表取締役 **久世 幸博**

〒503-0008 大垣市楽田町3丁目29番地  
TEL (0584) 81-6138 (代)  
81-5785 夜間  
FAX (0584) 81-2260

信頼できる高品質づくりをモットーに



**(株)東海化成工業所**

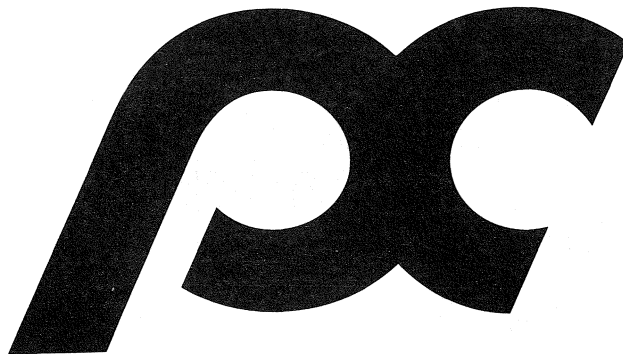
代表取締役 **宇野 隆**

本社 山県郡高富町大桑4370  
TEL (0581) 27-2111  
FAX (0581) 27-2915

[WWW.tokaikasei.co.jp/Index.htm](http://WWW.tokaikasei.co.jp/Index.htm)

# 創世ポリケム・パワー

質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニー



三菱化学と東燃化学との創造的な出会いから生まれたポリケムは、平成8年9月、質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニーをめざしスタートしました。ポリオレフィン樹脂のスペシャリストとして、国内では最大、世界でも有数の規模を誇るポリケムは、四日市・川崎・水島の3技術センターのそれぞれの特長を活かし、多種・多様で高品質のポリケム・バリューをお届けしてまいります。

技術と信頼の証 **ノバテック**  
NOVATEC

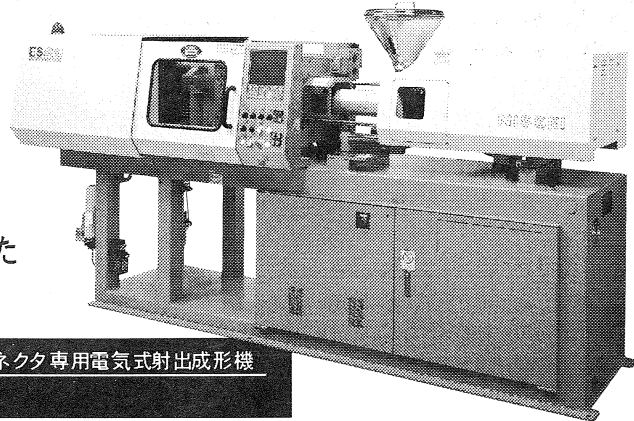
NOVAは「新星」。  
ポリケムは、常に先進の技術革新に取り組み、最新・最良の品質のポリオレフィン樹脂「ノバテック (NOVATEC)」をお届けします。

高密度ポリエチレン———ノバテックHD  
低密度ポリエチレン———ノバテックLD  
直鎖状低密度ポリエチレン———ノバテックLL  
直鎖状低密度ポリエチレン———ノバテックC6  
エチレン-酢酸ビニル共重合樹脂———ノバテックEVA  
ポリプロピレン———ノバテックPP

**日本ポリケム株式会社** 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル 〒100  
TEL 03-3287-8010 FAX 03-3287-8040

# 先進の高機能 NISSEIの 射出成形機

世界に先駆けて電気式射出成形機を開発した  
NISSEIのエレクトロテクノロジー。



狭ピッチコネクタ専用電気式射出成形機

NISSEIは、  
射出成形機・金型・金型製作ソフト・  
成形支援システムの総合技術力で  
お応えします。

射出成形機・金型・金型製作ソフト・成形支援システム

# NISSEI®

日精樹脂工業株式会社

■名古屋営業所・テクニカルセンター/〒485-0039愛知県小牧市外堀2-167 ☎(0568)75-9555(代)

■岡崎出張所/〒444-0858愛知県岡崎市上六名4-1-8三剛ビル1F ☎(0564)52-1430

■三重出張所/〒514-0824三重県津市神戸横田203-4 ☎(059)224-0716

■本社・工場・技術研究所/〒389-0693長野県坂城町南条2110 ☎(0268)81-1050(営業部)

●http://www.nisseijushi.co.jp

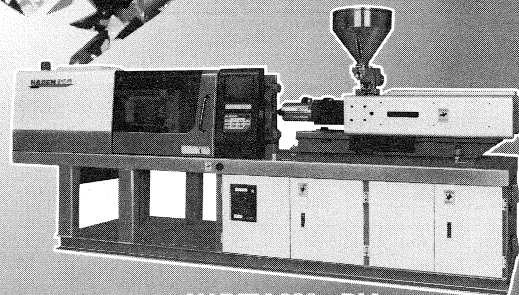
# 殻を破った!

## 直圧式電動射出成形機

### NADEMシリーズ

直圧式型締機構とダイレクト駆動で  
「電動」がさらにレベルアップ。

- 画期的な直圧式型締機構。  
(特許出願中)
- ACサーボモータによるダイレクト駆動で応答性の極限值を達成。
- 特殊装置による背圧制御で、  
低圧域の精度を高め、ロードセル  
の長寿命化を実現。(特許出願中)
- コントローラは高応答、高操作性  
を追求して開発した、専用の「VISTAC-α」を搭載。



NADEM 800-DM  
(型締力800 kN)オプション装着機



株式会社 名機製作所  
http://www.meiki-ss.co.jp

本社・工場 〒474-8666 愛知県大府市北埜町大根2 ☎(0562)48-2111(代)  
中部支店 〒474-8666 愛知県大府市北埜町大根2 ☎(0562)47-2391(代)  
岐阜出張所 〒501-6001 岐阜県羽島郡岐南町上印食8-104 ☎(058)247-2674(代)

# 化学の、もっと大きな可能性へ。

私たちがめざすのは、新しい時代の化学会社。

よりグローバルに、よりダイナミックに、もっと大きな可能性を求めて、

三菱化学は世界の期待に応えます。

## 三菱化学

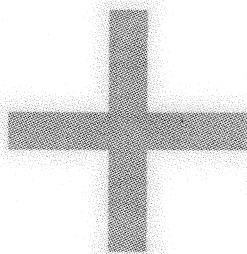
三菱化学株式会社 東京都千代田区丸の内2-5-2 〒100(三菱ビルディング) Telephone:03-3283-6274(ダイヤルイン)

# ShinEtsu

## 信越シリコーン

# またひとつ、新機能。

[プラスアルファ]



### ヒラメキを糧に新たな機能をプラス

### 信越シリコーン

「こんな素材があったらいいのに!」「こんな機能をプラスできれば!」…そんないくつものヒラメキに出会い、信越シリコーンはこれまでとは違う個性を持つ、新しい機能を付与した高機能シリコーン製品を開発してきました。これからも、さまざまなご要望にお応えし、お客様の製品に+αの付加価値をつけるシリコーンを提供してまいります。

【新しい機能で製品に付加価値をプラスするシリコーン】

#### ■ 樹脂改質用シリコーン

オイル、パウダー、シランカップリング剤、レジンなど。樹脂に潤滑性・耐摩耗性、耐衝撃性・難燃性・成形性などの付与に  
\*取り扱いが容易で分散性に優れたシリコーンマスターバレットもあります。

#### ■ シリコーン離型剤

オイル、ペースト、エマルジョン、スプレーなど。  
離型性はもちろん、つや出し、表面保護、潤滑性向上などに

#### ■ シランカップリング剤

合成樹脂、塗料、接着剤などの機能向上に

#### ■ シラン

セラミックスの合成、無機物質の表面改質、樹脂改質などに

## 信越化学工業株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-27-23 名古屋三井ビル東館  
名古屋支店 シリコーン部 (052)581-6515

くらしのこだわり...

**HOME &  
HOME**

-RISU BASIC-

**クロス**  
CROISSANT®



## より洗いやすく、より快適に。

キッチンウエアはいつも清潔にしておきたい。

そんな要望にお応えして、リスは「より洗いやすい」形状と素材を開発しました。

### キッチンウエア 3つの Point

ポイント  
**1**

#### 汚れ防止加工

台所の汚れが付きにくく落ちやすい  
特殊加工の素材を使用しています

ポイント  
**2**

#### 洗い易いかたち

余分な凹凸を無くし、洗浄がラクラク

ポイント  
**3**

#### 抗菌 めめり防止加工

半永久効果持続、無機系抗菌剤だから安心

**RISU** リス株式会社

岐阜プラスチック工業株式会社

岐阜プラスチックグループ

●本社：岐阜市神田町9丁目25番地  
TEL：<058>265-2233

●リスパック株式会社 ●リスエンジニアリング株式会社  
●リス株式会社  
●リス興業株式会社